

植物遺伝資源探索導入調査報告書

通卷第9卷

平成4年度

平成5年10月発行

農業生物資源研究所編

編集

奥野 員敏

河瀬 眞琴

勝田(石)眞澄

友岡 憲彦

中山 博貴

福岡 修一

Edited by

Kazutoshi OKUNO

Makoto KAWASE

Masumi KATSUTA-SEKI

Norihiko TOMOOKA

Hiroataka NAKAYAMA

Shuichi FUKUOKA

植物探索収集プロフィール

1. 徳島・高知県における雑穀類・豆類の探索収集



傾斜地に作られているアワ
(東祖谷山村)



在来トウモロコシ・和田種
(東津野村)

2. 中国地域における *Elymus* の国内遺伝資源の探索



Elymus mollis Trin.
(和名：テンキグサ、ハマニンニク)



E. mollis の大群落
(鳥取市賀露町西浜 鳥取港西側の海岸)

3. 宮古・八重山諸島における亜熱帯植物遺伝資源の第二次収集



ヘチマ(*Luffa cylindrica*)の種子用果実



鳩間島における収集風景
在来種バナナ(*Musa sapientum*)は小振りだが美味

4. 沖縄本島、久米島および奄美大島における在来作物の収集と調査



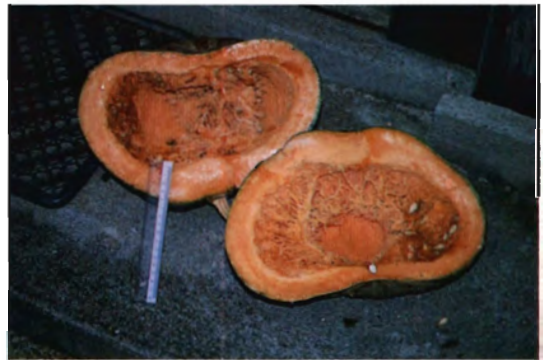
沖縄本島北部，国頭村の畑の縁に
植えられていたキダチトウガラシ
Capsicum frutescens



キダチトウガラシは、こしょうと呼ばれ、
アワモリに入れて調味料として用いられている



久米島具志川村の山里さんからアカデュークニ
(赤く着色したダイコン) を見せてもらう

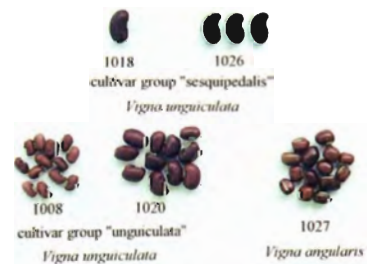


トツブル(在来カボチャ)奄美大島，龍郷町にて



収集したマメ類

- 1003=イエジマエンドウマミ(沖縄本島)
- 1004=アカインドウマミ (沖縄本島)
- 1005=ウズラマメ (沖縄本島)
- 1014=ハナマミ (久米島)
- 1017=ウズラインゲン (久米島)



収集したマメ類

- 1008=ハーマミ(ハチガチャー)(沖縄本島)
- 1018=フーローマミ (久米島)
- 1020=アズキ (奄美大島)
- 1026=フロマメ (奄美大島)
- 1027=アズキ (奄美大島)

5. インド国におけるゴマ遺伝資源の探索収集



乾燥中の束から種子を落とす

5. インド国におけるゴマ遺伝資源の探索収集



デカン高原の熱帯型のゴマ



マハラシュトラ州北部からマディヤ・プラデシュ州にかけての地域では、さまざまな朔型のゴマがひとつの畑の中に混在している



マハラシュトラ州における探索

6. マダガスカルにおける稲遺伝資源の探索収集



脱穀風景と聞き取り調査(MAHAZINA)



農家とその家族（奥の圃場で収集した）
(ANDRANOFOLAHINA)



収集地へ集まってきた子供達(AMBATOVAKY)



稲刈り風景と聞き取り調査(AMBOHITSITOMPO)
(手前から最高分けつ期, 田植直後, 刈り取り中の圃場)

7. メキシコにおける桑遺伝資源の調査



ハイウェイ沿いの牧場内で発見された桑
(Apodaca, N. L., MEXICO)



ハイウェイ沿いで発見された桑
(El Cerrito, N. L., MEXICO)

8. ブラジルにおけるパイナップル遺伝資源の調査と収集

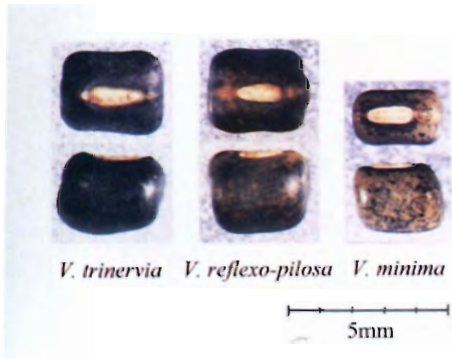


パイナップル遺伝資源保存圃
(Bahia州Cruz das Almas
の国立果樹試験場)



パイナップルの現地調査状況
(Minas Gerais州Frutal)

半島マレーシアにおけるアズキ亜属野生種の探索収集



収集したアズキ亜属野生種の種子形態



V. trinervia の着莢状況
(花外蜜腺に集まっている赤いツムギアリが
ホソヘリカメムシによる害を防いでいた)



オイルパームプランテーションの縁での
V. reflexo-pilosa の収集
(ジョホール州, 93510地点)



熱帯林林縁部に生育していた *V. minima*
(クランタン州, 93505地点)



水路建設(左)によって攪乱され
たゴムプランテーションの縁に自生する
V. trinervia (ペラ州, 93507地点)



V. trinervia の葉には、写真の
ような模様が入っていること
が多い(パハン州, 93504地点)

ま え が き

平成4年度は、植物遺伝資源事業として組織的な活動を開始して10年目にあたり、生物遺伝資源プロジェクトの開始から8年目を迎えた。いわゆる農林水産生物遺伝資源事業第1期の最終年である。この間、探索・収集は本事業の根幹として計画的に実施し、多くの成果を挙げてきた。

国内探索収集は、我国に特有の遺伝資源や希少となった遺伝資源を中心に毎年約8チームを予算化して派遣している。海外の遺伝資源収集は、海外の研究機関と共同研究という形で毎年4～5隊を派遣してきた。海外探索を本格的に組織化した昭和50年度から積算すると、平成4年度までの17年間に、54隊を海外に派遣したことになり（巻末資料参照）、今や息の長い重みのある活動として内外に評価の高いものとなった。また、本事業と平行してわが国の特別拠出金で運営されるIBPGR（国際植物遺伝資源委員会、ローマ）主催の国際植物遺伝資源探索収集は、農業生物資源研究所を中核として数年来精力的に参画している。平成4年度はロシア共和国およびその周辺共和国において国際隊を組織し、果樹、牧草、麦類の3隊に分けて実施した。本報告書は、上記の諸収集活動のうち平成4年度に実施した分をまとめて公にするものである。

なお、元来探索収集は、これを実施したからといって瞬時に多数の遺伝資源を収集できるものでもない。現地での地道な活動や研究交流を築き、長期的な展望により進める活動である。また、探索収集は人為的に「もの」を集めるだけではない。現地でしか行えない研究を今後おおいに拡大していくべきであろう。平成5年度から遺伝資源プロジェクトは第2期計画（8年間）を開始する。植物遺伝資源の探索・収集活動も学術的に意味のある活動にし、将来に亘って技術や研究の内容をさらに深化させたものである。

最後に、本活動に温かいご支援ご協力を頂いた農家および各機関の方々に対し厚くお礼を申し上げたい。

平成5年10月

農業生物資源研究所
遺伝資源第一部長
中川原 捷洋

植物遺伝資源探索導入調査報告書（平成4年度）

目 次

ページ

まえがき 生物研・遺伝資源第一部長 中川原 捷 洋

I. 国内探索収集報告

1. 徳島，高知県における雑穀類・豆類の探索収集	1
生物研・遺伝資源第一部・植物探索研	中山 博 貴
	奥野 員 敏
四国農試・作物開発部・資源作物研	瀧 田 誠
	中西 建 夫
2. 沖縄本島，久米島および奄美大島における在来作物の収集と調査	7
生物研・遺伝資源第一部・植物探索研	河 瀬 眞 琴
	友 岡 憲 彦
3. 中国地域におけるいぐさ在来種の探索収集	15
農研センター・作物開発部・資源作物育種研	古明地 通 孝
広島県立農業技術センター	赤 木 豊 樹
広島県農業ジーン・バンク	高 沖 弘
熊本県農業研究センターい業研究所	手 塚 隆 久
	飯 牟 禮 和 彦
	西 村 勝 喜
4. 東北，関東東海地域におけるメロン遺伝資源の収集	23
野菜・茶業試・野菜育種部・育2研	石 内 伝 治
	吉 田 建 実
	若 生 忠 幸
5. 中国地域における <i>Elymus</i> の国内遺伝資源の探索	31
九州農試・水田利用部・耐性育種法研	坂 智 広
小麦育種研	藤 田 雅 也

6. 宮古・八重山諸島における亜熱帯植物遺伝資源の第二次収集	37
熱研・沖縄支所・作物育種研	寺内方克
作物導入栽培研	古谷茂貴
熱帯果樹研	大東宏
世代促進研	長峰司
作物育種研	中野寛

II. 海外探索収集報告

1. インド国におけるゴマ遺伝資源の探索収集	45
農研センター・作物開発部・資源作物育種研	古明地通孝
生物研・遺伝資源第一部・植物探索研	河瀬真琴
インド国立植物遺伝資源事務局	M.N.KOPPAR
2. マダガスカルにおける稲遺伝資源の探索収集	67
福井県農業試験場・育種課	堀内久満
青森県農業試験場・藤坂支場	上原泰樹
3. メキシコにおける桑遺伝資源の調査	95
蚕昆研・生産技術部・桑育種研	片桐幸逸
山梨県蚕業試験場・栽桑科	國友義博
4. ブラジルにおけるパイナップル遺伝資源の調査と収集	111
沖縄県農業試験場・名護支場	池宮秀和
鹿児島県農業試験場・大島支場	時任俊広
5. 半島マレーシアにおけるアズキ亜属野性種の探索収集	127
生物研・遺伝資源第一部・植物探索研	友岡憲彦
マレー農科大学・理学環境学部・生物学科	ITHIN Bin Bujang
	S. ANTHONYSAMMY
熱研・基盤技術研究部	江川宜伸

III. 国内・国外遺伝資源の導入受入点数	143
-----------------------------	-----

IV. 国外遺伝資源探索収集チームの派遣実績	147
------------------------------	-----

Annual Report on Exploration and Introduction of Plant Genetic Resources in 1992

Contents

	Page
Preface NAKAGAHRA, M.	
I. Exploration in Japan	
1. Exploration and Collection of Cereals and Grain Legumes in Tokushima and Kochi Prefectures	1
NAKAYAMA, H., K. OKUNO, M. TAKITA and T. NAKANISHI	
2. Collection and Field Study on the Landraces of Cultivated Crops in Okinawa, Kume-jima and Amamioshima Islands	7
KAWASE, M. and N. TOMOOKA	
3. Exploration and Collection of <i>Juncus effusus</i> in Hiroshima and Shimane Prefectures	15
KOMEICHI, M., T. AKAGI, H. TAKAOKI, T. TETSUKA, K. IMURE, and K. NISHIMURA	
4. Collection of Melon (<i>Cucumis melo</i> L.) in Tohoku, Kanto and Tokai Districts	23
ISHIUCHI, D., T. YOSHIDA, and T. WAKAO	
5. Collection of <i>Elymus mollis</i> Trin. in Chugoku District in Japan	31
BAN, T. and M. FUJIMA	

6 . The Second Collections of Subtropical Plant Germplasm in Miyako and Yaeyama Islands	37
--	----

TERAUCHI, T., S. HURUYA,
H. DAITO, T. NAGAMINE,
and H. NAKANO

II . Exploration in Foreign Countries

1 . Field Study and Collection of Sesame Germplasm in India, 1992	45
KOMEICHI, M., M. KAWASE and M. N. KOPPAR	
2 . Exploration and Collection of Rice in Madagascar	67
HORIUCHI, H. and Y. UEHARA	
3 . Field Observation of Mulberry Genetic Resources in Mexico	95
KATAGIRI, K. and Y. KUNITOMO	
4 . Field Survey and Collection of Pineapple Genetic Resources in Brazil	111
IKEMIYA, H. and T. TOKITO	
5 . Exploration and Collection of Wild <i>Ceratotropis</i> Species in Peninsular Malaysia	127

TOMOOKA, N., ITHIN. BIN Bujang,
S. ANTHONYSAMY. and Y. EGAWA

I. 国内探索収集

Exploration in Japan

II. 海外探索収集

Exploration in Foreign Countries

Ⅲ. 国内・国外遺伝資源の導入受入点数

IV. 国外遺伝資源探索収集チームの派遣実績

生物研資料 5-(7)

平成 5 年10月

農業生物資源研究所
遺伝資源第一部
植物探索評価研究チーム

茨城県つくば市観音台2-1-2
TEL 0298-38-7458

**Lab. Plant Germplasm Evaluation
Dept. Genetic Resources 1
Natl. Inst. Agrobiol. Resources
Kannondai, Tsukuba, Ibaraki 305, Japan**

**Annual Report on Exploration and Introduction of
Plant Genetic Resources**

Vol. 9

October 1993

National Institute of Agrobiological Resources